

イベント学会 創立20周年(中部地域本部)記念事業

「愛知・名古屋」は、すごいぞ! フォーラム

2018年スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知、
2019年度技能五輪全国大会、2020年度技能五輪全国大会・
全国アビリンピック、そして2023年技能五輪国際大会の招致実現へ!
ビッグイベント目白押しの愛知・名古屋を盛り上げる秘策を探る?

日 時

2017年9月22日(金)

17:30開場/18:00開会(19:45頃終了予定)

会 場

新東通信ビル 8階ホール

名古屋市中区丸の内3-16-29 ※イベント学会会員会社

内 容

- 開会あいさつ (堺屋 太一 イベント学会会長)
- 発表① 2018年スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知について
有森 裕子(公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本理事長)
- 発表② 2019年度技能五輪全国大会、2020年度技能五輪全国大会・全国アビリンピック、
2023年技能五輪国際大会の招致について
福井 昌平(愛知県技能五輪国際大会基本構想策定委員会委員長・イベント学会副会長)
藤田 昇義(愛知県産業労働部 労政局長)
- 応援プレゼンテーション「ビッグイベントをきっかけに[愛知・名古屋]を盛り上げよう!」
岡星 竜美(東京富士大学教授)、dela(名古屋観光文化交流特命大使)、原田 伸介(JEDIS中部地域本部長)

※出演者及びゲストは敬称略。※諸事情により、出演者・ゲスト及び内容を変更することもございます。ご了承ください。

定 員

100名(先着順)

※お早めにお申し込みください。

締 切

9月20日(水)18:00

参加
無料

参加ご希望の方は、以下の申込書にご記入の上、事務局までFAXかメールでお申し込みください。
ご参加いただく方には、事務局より「参加ご案内メール」をお送りいたします。

主催/イベント学会(イベント学会中部地域本部)

協力/JACE(一般社団法人 日本イベント産業振興協会)

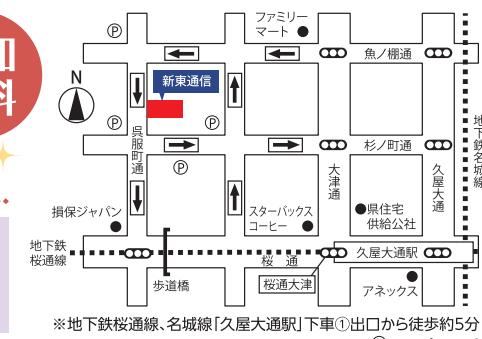
Jepc(一般社団法人 日本イベントプロデュース協会中部本部)

JEDIS(日本イベント業務管理士協会中部地域本部)

イベント学会(個人会員)募集中!

年会費10,000円(入会金5,000円)

詳しくはホームページまで
<http://eventology.org/>



参 加 申 込 書

イベント学会記念事業事務局/FAX(052)722-3537 メールアドレス gakkai@ituba.jp

お 名 前		年 齢	歳	お 勤 め 先
ご 住 所	〒 -			
電 話 番 号	()	メ ール アド レス		

※この個人情報は、今回のイベント学会記念事業のみに使用いたします

イベント学会 創立20周年 (中部地域本部)記念事業 「愛知・名古屋」は、すごいぞ! フォーラム



堺屋 太一



作家、経済評論家、元国務大臣経企画庁長官。1970年大阪万博の提案・企画・実施に携わる。1992年セピリア万国博覧会日本政府館総合プロデューサー、2010年上海万国博覧会日本産業館代表兼総合プロデューサー。「油断!」「団塊の世代」他著作多数。現在、内閣官房参与、大阪府及び市特別顧問、イベント学会会長。

福井 昌平



CIプランナー、イベントプロデューサー。株式会社コミュニケーション・デザイン研究所代表取締役社長。2005年愛・地球博チーフプロデューサー、2010年平城遷都1300年記念事業チーフプロデューサー、2015年ミラノ万博日本館総合プロデューサー、現在、イベント学会副会長。八王子市制100周年記念事業総合アドバイザー。

藤田 昇義



愛知県産業労働部 労政局長。技能五輪全国大会・全国アビリティックの開催準備や、2023年の技能五輪国際大会の招致に携わる。

有森 裕子



元女子マラソン選手。バルセロナ五輪で銀メダル、アトランタ五輪で銅メダル。現在、スペシャルオリンピックス日本理事長、国際オリンピック委員会(IOC)スポーツと活動的委員会委員、日本陸上競技連盟理事、日本プロサッカーリーグ理事、日体大客員教授、就実大学客員教授、他。

岡星 竜美



日本初のイベント学大学教授(東京富士大学経営学部イベントプロデュース学科)。元(株)電通テックのイベントプロデューサー。独立して実施参加した2002FIFAワールドカップ(TM)パブリックビューイング(国立競技場)は日本中の話題となり、カンヌ国際広告祭メディア部門<金賞>受賞。経済産業省・農林水産省・厚生労働省の各種委員等を歴任。イベント学会会員、Jepc日本イベントプロデュース協会全国本部副理事長。

dela



名古屋を拠点に活動するアイドルグループ、dela(デラ)とは名古屋でハイレベルを表す言葉。所属は「名古屋美少女ファクトリー」。現在、名古屋観光文化交流特命大使、国内最大級の瓦ブランド『三州瓦』の公式応援サポーター、他多くのPR・文化活動に活躍。最新CD「夏色のチャペル」(8月15日発売)カップリングは、「日本ど真ん中まつり」総踊り曲の正式カバー「名古屋でGO2 dela Vr.」。

原田 伸介



イベントプランナー。2016年伊勢志摩サミット支援推進室 室長代理。現在、JEDISイベント業務管理士協会中部地域本部長。



スペシャルオリンピックス、愛知県内各所(名古屋市、豊田市、刈谷市、日進市、大治町)にて開催予定。

スペシャルオリンピックスは、知的障害のある人たちに継続的なスポーツトレーニングとその発表の場である競技会の提供を使命とし、活動を通して彼らの自立と社会参加を促進し、生活の質を豊かにすることを目的とする活動です。



2018年第7回スペシャルオリンピックス日本
夏季ナショナルゲーム・愛知

超える歓び。
2018.9.22-24



公益財団法人
スペシャルオリンピックス日本
理事長 有森 裕子

- 9月22日(土) …開会式、予選・ディビジョンニング
9月23日(日) …競技(予選)
9月24日(月・祝) …競技(決勝)・表彰・閉会式

協議種目:全13種目(予定)

水泳競技、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、ボウリング、馬術、サッカー、ゴルフ、体操競技、卓球、テニス、バレーボール、フライシングディスク

SON公式ホームページ <http://www.son.or.jp/>

2018年題7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知大会公式サイト <http://son-national-game.spo-sta.com/>

ご支援・ご協力のお願い

スペシャルオリンピックス日本は、皆様のご寄付や企業協賛によって支えられている非営利組織です。ひとりでも多くの知的障害のある人たちが活動に参加できるよう、皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。



知的障害のある人にスポーツを

<http://www.son.or.jp/join/index.html#donation>



2019年度 第57回技能五輪全国大会、 2020年度 第58回技能五輪全国大会・第39回全国アビリンピック 愛知県で連続開催



「技能五輪全国大会」は、23歳以下の青年技能者が40余りの職種で、技能レベルの日本一を競う大会です。次代を担う技能者を育てるとともに、「モノづくり」の大切さ、素晴らしさを実感していただくことを目的に昭和38(1963)年から開催されています。「全国アビリンピック(全国障害者技能競技大会)」は、15歳以上の障害者が20余りの種目で、技能労働者としての能力を競う大会です。障害のある方々の職業能力の向上を図るとともに、広く障害のある方々に対する社会の理解と認識を高め、その雇用の促進等を図ることを目的に、昭和47(1972)年から開催されています。

*愛知県は12年連続最優秀選手団賞を受賞。

◆第55回技能五輪全国大会(栃木県)競技種目一覧(全42種目)

機械組立て、抜き型、精密機器組立て、メカトロニクス、機械製図、旋盤、フライス盤、構造物鉄工、電気溶接、木型、タイル張り、自動車板金、曲げ板金、配管、電子機器組立て、電工、工場電気設備、石工、左官、家具、建具、建築大工、貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、洋菓子製造、自動車工、西洋料理、造園、和裁、日本料理、レストランサービス、車体塗装、冷凍空調技術、ITネットワークシステム管理、情報ネットワーク施工、ウェブデザイン、とび、時計修理、移動式ロボット

◆第37回全国アビリンピック(開催:栃木県)競技種目一覧(全22種目)

洋裁、家具、DTP、機械CAD、建築CAD、電子機器組立て、義歎、歯科工芸、ワード・プロセッサ、データベース、ホームページ、フローワークレジメント、コンピュータプログラミング、ビルクリーニング、製品パッキング、喫茶サービス、オフィスアシスタント、表計算、パソコン操作、パソコンデータ入力、縫製、木工

ホームページリンク

(愛知県産業人材育成支援センター ひと育ナビ・あいち) <http://www.aichi-hito.jp/>



平成28年度 技能五輪全国大会
平成28年度 アビリンピック

愛知県は、2023年技能五輪国際大会の愛知開催を目指しています。「技能五輪国際大会」は、WSI(ワールドスキルズインターナショナル)が主催し、22歳以下の青年技能者が、CNCフライス盤、石工、洋菓子製造など約50職種の競技で技能を競い合う国際大会です。2年ごとに開催され、約60カ国・地域から約1,200名の選手が参加しています。国際会議や併催行事も同時開催され、日本ではこれまでに、1970年に東京、1985年に大阪、2007年に静岡と過去3回開催されています。

愛知県 産業労働部労政局産業人材育成課
技能五輪・アビリンピック推進室

大会スローガン

「その技に 誇りと感動
あいちから!」



あいち人財強化プロジェクト
イメージキャラクター
「アイチータ」